LE KLINT

取扱説明書

SWIRL スワール

ペンダント　1312 スワール2

1313 スワール3

contents

警告・注意 …… P3
内容物・適合電球 …… P4
取付前に・取付方法・もしもの場合 …… P5
お手入れ方法・天井への設置・アフターサービス …… P6

■ご注意とお願い　安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。ご使用前に必ずお読みください。

●誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。
本文中や本体に使われている図記号の意味は次の通りです。

⚠ **警告**　死亡や重症を負う恐れがある内容です。	❗ 実行しなくてはならない内容です。
⚠ **注意**　障害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容です。	⃠ してはいけない内容です。

⚠ 警告

❗ 器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に接続を行ってください。
取り付けに不備があると、器具落下によるケガや火災、感電事故の原因となることがあります。

❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがい、正しく取り付けてください。
指定以外の向きに取り付けると、器具落下によるケガや火災、感電事故の原因となることがあります。

❗ 取り付けは、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
補強材の無い場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

❗ 器具取り付けの際は、必ず電源をお切りください。

⚠ 注意

❗ 電気工事が必要な取り付けは、必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

❗ 表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。
感電や火災の原因となります。

⃠ 一般屋内用器具ですが、浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。
また屋外では使用しないでください。
感電や漏電の原因となります。

⃠ ストーブなどの発熱するもののそばでは使用しないでください。
器具カバーの変形や火災の原因となります。

⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
異常過熱による火災の原因となります。

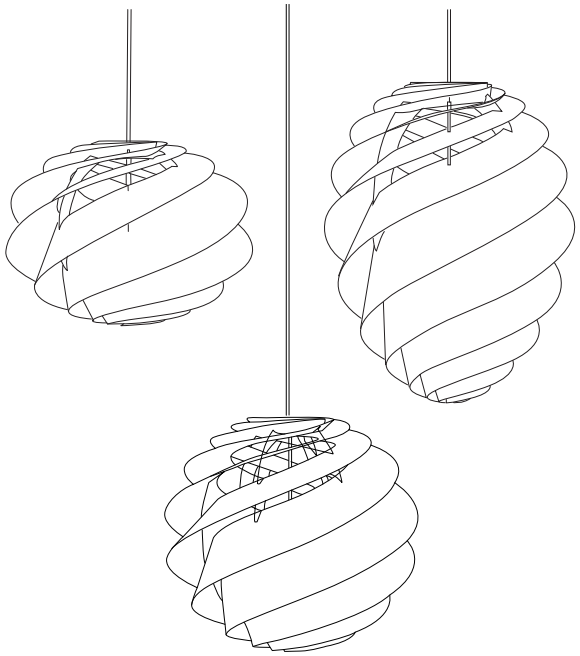
⃠ 器具の改造、部品の組み替えは絶対に行わないでください。
感電や漏電などの事故、故障の原因となります。

濡れた手で触らないでください。
感電の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
過熱して、発煙や発火の原因となります。

⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品はかけないでください。
変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

SWIRL
- KP1312S, M／KP1313S, M
Design : Øivind Slaatto



素材 …… シェード：PVC
アクリルフレーム

適合電球 …… LED電球（A型）
電球色（全方向・広配光タイプ）

タイプ(W) … 1312S／1313S：一般電球40W形相当

1312M／1313M：一般電球 60W形相当
※最大 100W形相当まで使用可能です。

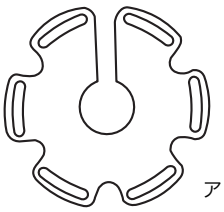
ソケット …… 1312S／1313S：E17
1312M／1313M：E26

※白熱電球は使用できません。

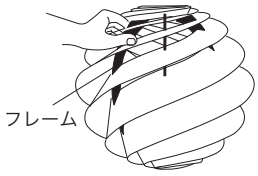
■内容物・各部品の名称　組み立て前に、全ての部品が揃っているかご確認下さい。

ランプシェード×1
専用電源コード×1
フランジカバー×1
電球×1
※電球につきましては別途電球の取扱説明書をご確認ください。

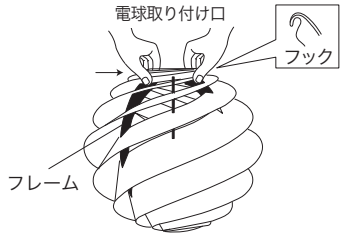
アクリルプレート×1
取扱説明書（本書）×1


アクリルプレート

■ペンダントを取り付ける前に



⚠ シェードを持ち上げるときは、透明なアクリルフレーム（左図の黒い部分）を優しくお持ちください。プラスチックシェード部分を掴むと、シェードがフレームから外れる場合があります。



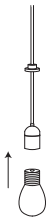
⚠ フレームはそれぞれアクリルリングにはめ込んで形成されています。
はめ込みがわずかにズレたり緩くなると電球取り付け口が狭まり、シェードの取り付けができない、もしくは取り付けづらくなる原因になります。

①電球取り付け口（アクリルのリング部）を指で押さえます。

②アクリルのリング部を指で押さえたままフレームとの接合部分 6 か所全てを内側に軽く押してください。

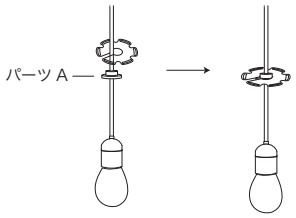
■ペンダントの取付方法

⚠ 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。



①ソケット上部をしっかりと押さえながら、電球を取り付けてください。

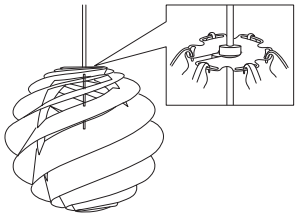
※LED電球は確実に通電させるためにしっかりとソケットにねじ込んでください。



②アクリルプレートの切込み部分にコードを挟みパーツ Aの上に設置します。

③アクリルプレートを設置した状態のままコードをシェード上部の電球取り付け口から内部へ入れます。

※アクリルプレートが外れないように行ってください。

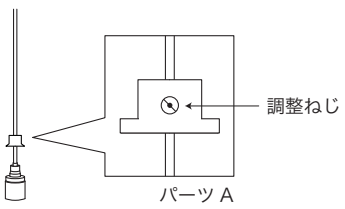


④アクリルプレートの 6 か所の穴に、フレームのフックを確実に引掛けます。

これでランプは使用できるようになりました。
お好みの場所に正しく設置し、LE KLINT ならではのあかりをお楽しみください。

■もしもの場合　通常は調節の必要はありません。

シェードの隙間から電球の光源部が見える場合



⚠ 必ずシェードとアクリルプレートを取り外した状態で作業を行ってください。

①コードにあらかじめセットされているパーツ A の調節ねじを緩め、電球がシェードの中心に来るように位置を調節してから、しっかりと締めてください。

※電球の位置がシェードに触れそうになるほど近くなると熱によって変形などの恐れがありますので、ご注意ください。

■お手入れについて

⚠ 注意

器具の取付は本説明書に従って確実に行ってください。

器具の改造、部品の組み替えは行わないでください。

適合電球以外の電球はご使用にならないでください。
★破損や事故の恐れがあります。

ランプ（電球）の交換やお手入れのときには、必ずスイッチを切ってから作業を行ってください。
★感電事故の原因となることがあります。

スイッチを切った直後のランプ（電球）は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。
★火傷の原因となることがあります。

濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

器具を引っ張ったり、振動や衝撃を加えないでください。
★器具の故障や落下事故の原因となります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷がついたり変色や変質の原因となります。

お手入れ方法

お手入れの際は、上記のご注意事項をよくお読みください。

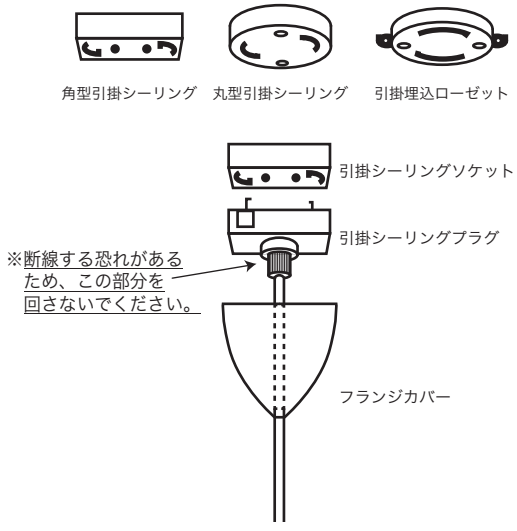
●シェードは、折り目に沿ってブラシをかけるか、乾いた柔らかい布で拭いてください。

●シェードの汚れがひどい場合は、水または、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を柔らかいスポンジにつけて洗い、洗剤をよく落とした後、水を切り陰干ししてください。
★シェードは非常にデリケートですので、お手入れの際は丁寧にお取扱いください。

●シェード等が破損した場合は、お買い求めいただいた販売店へご相談ください。

天井への設置方法

⚠ 必ず電源を切ってから作業を行ってください。



天井に既に左図のいずれかが取り付けられていれば、お客様ご自身で取り付けることができます。

①付属しているシーリングソケットからシーリングプラグの側面のボタンを押しながら取り外します。

②シーリングプラグを天井にあるシーリングソケットに取り付けます。その際、カチッと音がするまで回してください。

③付属のフランジカバーを天井に密着させるように引き上げて、引掛シーリングのソケットとプラグに被せます。

※引掛シーリングソケットの形状によっては、フランジカバーを取り付けても全体を覆うことのできないものもあります。

※天井に引掛シーリングソケットが取り付けられていない場合は、電気工事店へ付属のシーリングソケットの取り付けをご依頼ください。

※傾斜天井には取付けないでください。取り付ける場合は電気工事店へご相談ください。

【アフターサービス】 異常時（異臭、煙が出る等）には、直ちに使用を中止し、器具の品番（器具本体のラベルをご確認ください）、故障状況、ご使用の期間をご確認の上、お買い求めいただいた販売店へご連絡ください。

取扱販売店名

【輸入総代理店】
株式会社スキャンデックス
〒104-0042
東京都中央区入船2-7-4 政光ビル2階
TEL 03-3543-3453

www.leklint.jp